

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 急性膿胸手術症例の検討

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 吉井直子 (呼吸器外科・医師)

[研究の概要]

■ 目的・方法 (研究期間も含む)

研究期間：2023年9月25日～2024年3月末

医療の発展による高齢人口の増加などから、日常臨床において感染症に接する機会が増えてきています。胸部の感染症である膿胸に対する手術例も増加傾向が示されていることから、日本でも2022年に呼吸器外科学会より膿胸治療ガイドラインが作成されました。今回、当科における急性膿胸手術例の患者背景、周術期の状況、転機などを調査し、手術治療の効果を検討します。

方法：カルテを用いた後ろ向き観察研究

■ 対象となる患者さん

2013年1月から2022年12月、当科で急性膿胸にて手術を施行した48例

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：① 臨床所見 (年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報 等)

② 血液所見 (血液生化学 等)

③ 画像検査 (胸部レントゲン、CT 等)

④ 生理検査 (肺機能検査 等)

⑤ 細菌学的所見 (培養検査 等)

⑥ 治療 (術前治療有無・内容、手術治療、術後治療有無・内容 等)

⑦ 治療反応性・予後 等 等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

呼吸器外科 吉井直子

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971